

令和3年度第2回庄内町国民健康保険運営協議会会議録

- 1 日 時 令和3年12月23日（木）午後1時30分～午後2時30分
- 2 場 所 庄内町役場B棟 会議室2
- 3 出席委員 1番 樋渡 律子 2番 高橋 久美 3番 村上 三枝
5番 飯淵 義晃 6番 森田 義宏 7番 菅原 昭治
8番 森田 哲夫 9番 佐藤 彰
- 4 出席職員 税務町民課長 富樫 薫
税務町民課主査兼国保係長 斎藤 宗彦
税務町民課主任 長谷部 奈津
- 5 報告事項 (1) 令和3年度庄内町国民健康保険特別会計12月補正予算について
(2) 庄内町国民健康保険税条例の一部改正について
(3) 令和4年度庄内町国民健康保険特別会計当初予算要求の状況について
(4) その他
- 6 諮問事項 諮問第5号 令和4年度の庄内町国保税率・税額改正について（継続）

開 会 税務町民課長から開会の挨拶

会長より議事録署名委員を飯淵義晃委員と森田義宏委員を指名。

【意見・質問等】

■報告事項について

（事務局）令和3年度庄内町国民健康保険特別会計12月補正予算について説明。

庄内町国民健康保険税条例の一部改正について説明。

令和4年度庄内町国民健康保険特別会計当初予算要求の状況について説明。

（委員）令和3年の所得の考え方について、公的年金所得が105.24%となっているがそれほど増となるのか。

（事務局）この率は1人あたりの公的年金所得ではなくて全体の上昇率です。以前よりも厚生年金や共済年金を受け取っている被保険者が増えているということだと推測されます。

■諮問事項について

（事務局）諮問第5号令和4年度の庄内町国保税率・税額改正について説明。

(委員) 以前、基金の残高については2億円を目標にと話をした記憶がある。しかし、平時のときで2億円程度であり、今の状況下でどのくらいあればいいのか。激変緩和措置がなくなるとどうなるのか。

(事務局) 激変緩和措置がなくなると、おそらく基金を切り崩していくことになると思います。

(委員) 一旦税率を下げたら2年くらいは様子を見て、それからもう一度検討することとしてもいいのではないか。

(委員) 基金残高のみを見ると税率を検討した方がいいのではないかと考えるが、毎年税率の見直しを行うより少し様子を見た方がいいと思う。

(委員) コロナ禍という不確定要素もあることから、来年度については税率を据え置くこととしていいのではないか。

(事務局) 税率は据え置くことを前提として次回まで答申案を作成します。

7 閉 会